温暖化対策に貢献するバイオマス発電

仙台港バイオマスパワー発電所建設JP木質ペレットサイロ設備工事　三井住友建設株式会社

宮城県仙台市宮城野地区に、一般家庭25万世帯で使用する電力量に相当する出力112MWのバイオマス発電施設を新設するものです。発電用燃料は、木質ペレットおよびチップが使用され、当社は「木質ペレット貯蔵サイロ」と「サイロ下のBOXカルバート」の構築に携わりました。

貯蔵サイロ（直径48m）底盤の施工

筒体はクライミングシステム工法で施工

工 事 概 要

当 社 施 工：木質ペレット貯蔵サイロ
貯蔵能力60,000㎥（36,000ｔ）×2基、
サイロの直径48m、高さ約50m
サイロ下BOXカルバート構築

躯 体 工 事：鉄　筋　工：2,206.0ｔ
コンクリート：32,547.0㎥
型　枠　工：33,550.0㎥
Ｐ Ｃ 鋼 線：121.8ｔ

東北支店 土木部
土木工事部 工事二課
工事係長 **鎌田 佳祐**（勤続19年）秋田県立秋田工業高校 卒

この現場は、プラント工事特有の各専門業者が多く入場し狭いヤード内で共有しながらの施工でありその中で直径48m、高さ約50mのPCタンク構築と今まで経験したことのない難易度の高い現場でした。施工性や安全性を考慮し足場と大判型枠を油圧で迫り上げていくクライミングシステム工法を取り入れ、初めての試みでしたが協力会社の方々と一致団結し無事に完成することが出来ました。まだ工事は続いていますので竣工まで無事故を継続できるよう努めてまいります。

大正鉄筋コンクリート株式会社
職長 **坂江 貢典**

この現場では、今までの在来工法とは違いクライミングシステム工法を導入しての施工となりました。未経験であったため、最初は不安でしたが、打ち合わせを重ねることにより不明点を解消することができ、無事に施工を完了することができました。今回このような大規模なサイロ工事に携わることが出来て感謝しております。この経験を活かし、これからも現場施工や若手の教育、指導に邁進いたします。